

週1回の無効化	成功
---------	----

## 角膜曲率測定

眼表面 (改善が必要か?)	正常
K1 & K2 SD (最大値、各眼)	± 0.25 D
平均K値(両眼間)	< 1.25 D
平均K値(片眼)	40.00 ~ 48.00 D
強主経線 SD (最大値、各眼)	± 3.5°
AST (最大値、各眼)	< 4.25 D
反射LED画像 (全経線)	良

## T-コートポグラフィ

校正	成功
全測定	正確に中央配置
トポグラフィマップ (AC、T、E、リング)	良
K1、K2、A1 (全5測定)	一致

## 眼軸測定

測定モード (有水晶体、シリコンオイル等)	正
固視灯 (患者による可視化)	固定
一貫した5回の測定	確認
キャリパーの配置 (隔膜、水晶体、網膜)	正
CCT (近視用LASIK前?)	480 ~ 620 μm
有水晶体ACD (各眼)	1.8 ~ 4.4 mm
レンズ厚 (各眼)	3.0 ~ 6.2 mm
OD、OSの眼軸長 (両眼間)	0.33 mm以内
一番古いRx SphEqと一致したAL	確認
異常値(いずれかの眼)	削除および繰り返し

## White to White ( WTW )

角膜輪部測定リング	必要に応じて調整
平均WTW (異常K、ACD、AL?)	10.0 ~ 13.0 mm
平均WTW値 (各眼)	0.1 mm以内
平均WTW値 (両眼間)	0.2 mm以内

## 追加検証 / 検査

有水晶体ACD > 4.4 mm または < 1.8 mm	MD確認
OD/OS AL差 > 0.33 mm	MD確認
OD/OS 平均K値 > 1.25 D	MD確認
AST > 4.25 D (KCN?)	トポグラフィ軸マップ
平均K値 > 48.00 D または < 40.00 D	MD確認